

産業環境委員会報告資料

令和3年4月16日

報告事項件名	頁
(1) 環境基本計画中間見直し等の検討状況について	2
(2) 区内の二酸化炭素排出量の算定結果について	3
(3) 環境基金審査会の審査結果について	5
(4) カーボン・オフセットの実施について	6
(5) 環境部施設への再生可能エネルギー100%電力の導入について	7

(環境部)

産業環境委員会報告資料

令和3年4月16日

件名	環境基本計画中間見直し等の検討状況について
所管部課名	環境部環境政策課
内容	<p>現在、環境審議会に諮問し、環境基本計画の見直し及び地域気候変動適応計画、食品ロス削減計画の策定を進めている。令和2年度第4回環境審議会における審議状況等について、以下のとおり概要を報告する。</p> <p>1 日時・場所・出席委員数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年3月26日（金）15時から17時 ・ 区役所8階特別会議室 ・ 15名の委員のうち14名出席（オンライン8名、会場6名） <p>2 審議事項</p> <p>(1) 環境基本計画の構成（案）について（別添資料1ページ）</p> <p>(2) 環境基本計画の目標と指標の案について（別添資料2～21ページ）</p> <p>(3) 足立区二酸化炭素排出実質ゼロ宣言（案）及び今後の方向性について（別添資料22～28ページ）</p> <p>(4) 区内の事業系食品ロス量の推計について（別添資料29、30ページ）</p> <p>3 主な意見・質問等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 省エネ支援件数や太陽光発電の導入量ではなく、それによる二酸化炭素削減効果を指標としてはどうか ・ 国土交通省が緑化等の二酸化炭素吸収量の算定方法を示しているので、検討してほしい。 ・ 2050年二酸化炭素排出ゼロに向け、時系列、施策別に具体的な削減効果等を網羅的に数値化して「見える化」してほしい。 <p>4 次回開催予定</p> <p>令和3年5月26日（水）15時から</p>
問題点 今後の方針	今回の審議会でもいただいたご意見等を整理し、引き続き環境審議会でも議論を深め、年度内の策定を目指す。

産業環境委員会報告資料

令和3年4月16日

件名	区内の二酸化炭素排出量の算定結果について																																																																																
所管部課名	環境部環境政策課																																																																																
内容	<p>オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」から2018年度の二酸化炭素（以下「CO₂」という。）排出量の算定結果が送付されたので、概要を報告する。</p> <p>1 足立区と23区、多摩地域のCO₂排出量 単位：万トン</p> <table border="1" data-bbox="427 674 1493 913"> <thead> <tr> <th></th> <th>2018年度 排出量</th> <th>前年度比</th> <th>2013年度比</th> <th>1990年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>足立区</td> <td>214.6</td> <td>▲2.5%</td> <td>▲16.1%</td> <td>▲19.3%</td> </tr> <tr> <td>23区</td> <td>4,275.9</td> <td>▲2.0%</td> <td>▲14.5%</td> <td>3.6%</td> </tr> <tr> <td>多摩地域</td> <td>1,408.4</td> <td>▲2.2%</td> <td>▲13.3%</td> <td>7.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>足立区環境基本計画に定めるCO₂削減目標（基準年：2013年度） 2024年度 ▲23% 2030年度 ▲35%</p> <div data-bbox="403 1043 1505 1552"> <p>単位：万トン</p> <p style="text-align: center;">足立区の二酸化炭素排出量の推移</p> <p>実線：2024年度の削減目標 197万トン 点線：2030年度の削減目標 166.3万トン</p> </div> <p>都内区市別CO₂排出量上位30自治体（2018年度 単位：万トンCO₂）</p> <table border="1" data-bbox="403 1630 1358 2087"> <tbody> <tr><td>1 港</td><td>374.0</td><td>11 江戸川</td><td>202.1</td><td>21 文京</td><td>111.2</td></tr> <tr><td>2 大田</td><td>291.1</td><td>12 品川</td><td>189.6</td><td>22 墨田</td><td>111.0</td></tr> <tr><td>3 江東</td><td>280.5</td><td>13 板橋</td><td>188.9</td><td>23 目黒</td><td>101.0</td></tr> <tr><td>4 千代田</td><td>278.0</td><td>14 練馬</td><td>180.7</td><td>24 府中</td><td>97.9</td></tr> <tr><td>5 新宿</td><td>270.2</td><td>15 杉並</td><td>151.1</td><td>25 中野</td><td>89.9</td></tr> <tr><td>6 世田谷</td><td>263.7</td><td>16 豊島</td><td>141.6</td><td>26 多摩</td><td>70.4</td></tr> <tr><td>7 足立</td><td>214.6</td><td>17 葛飾</td><td>135.8</td><td>27 立川</td><td>69.4</td></tr> <tr><td>8 八王子</td><td>210.6</td><td>18 町田</td><td>116.0</td><td>28 調布</td><td>67.3</td></tr> <tr><td>9 中央</td><td>208.5</td><td>19 北</td><td>113.3</td><td>29 荒川</td><td>62.9</td></tr> <tr><td>10 渋谷</td><td>204.7</td><td>20 台東</td><td>111.6</td><td>30 日野</td><td>60.2</td></tr> </tbody> </table>		2018年度 排出量	前年度比	2013年度比	1990年度比	足立区	214.6	▲2.5%	▲16.1%	▲19.3%	23区	4,275.9	▲2.0%	▲14.5%	3.6%	多摩地域	1,408.4	▲2.2%	▲13.3%	7.6%	1 港	374.0	11 江戸川	202.1	21 文京	111.2	2 大田	291.1	12 品川	189.6	22 墨田	111.0	3 江東	280.5	13 板橋	188.9	23 目黒	101.0	4 千代田	278.0	14 練馬	180.7	24 府中	97.9	5 新宿	270.2	15 杉並	151.1	25 中野	89.9	6 世田谷	263.7	16 豊島	141.6	26 多摩	70.4	7 足立	214.6	17 葛飾	135.8	27 立川	69.4	8 八王子	210.6	18 町田	116.0	28 調布	67.3	9 中央	208.5	19 北	113.3	29 荒川	62.9	10 渋谷	204.7	20 台東	111.6	30 日野	60.2
	2018年度 排出量	前年度比	2013年度比	1990年度比																																																																													
足立区	214.6	▲2.5%	▲16.1%	▲19.3%																																																																													
23区	4,275.9	▲2.0%	▲14.5%	3.6%																																																																													
多摩地域	1,408.4	▲2.2%	▲13.3%	7.6%																																																																													
1 港	374.0	11 江戸川	202.1	21 文京	111.2																																																																												
2 大田	291.1	12 品川	189.6	22 墨田	111.0																																																																												
3 江東	280.5	13 板橋	188.9	23 目黒	101.0																																																																												
4 千代田	278.0	14 練馬	180.7	24 府中	97.9																																																																												
5 新宿	270.2	15 杉並	151.1	25 中野	89.9																																																																												
6 世田谷	263.7	16 豊島	141.6	26 多摩	70.4																																																																												
7 足立	214.6	17 葛飾	135.8	27 立川	69.4																																																																												
8 八王子	210.6	18 町田	116.0	28 調布	67.3																																																																												
9 中央	208.5	19 北	113.3	29 荒川	62.9																																																																												
10 渋谷	204.7	20 台東	111.6	30 日野	60.2																																																																												

2 2018年度の部門別のCO₂排出割合

	産業	家庭	業務	自動車	その他
足立区	9.6%	38.7%	24.3%	19.9%	7.5%
23区	5.6%	30.3%	44.7%	12.4%	7.1%
多摩地域	12.0%	36.0%	32.1%	15.6%	4.2%

※ 端数処理の関係で合計が合わないことがある。

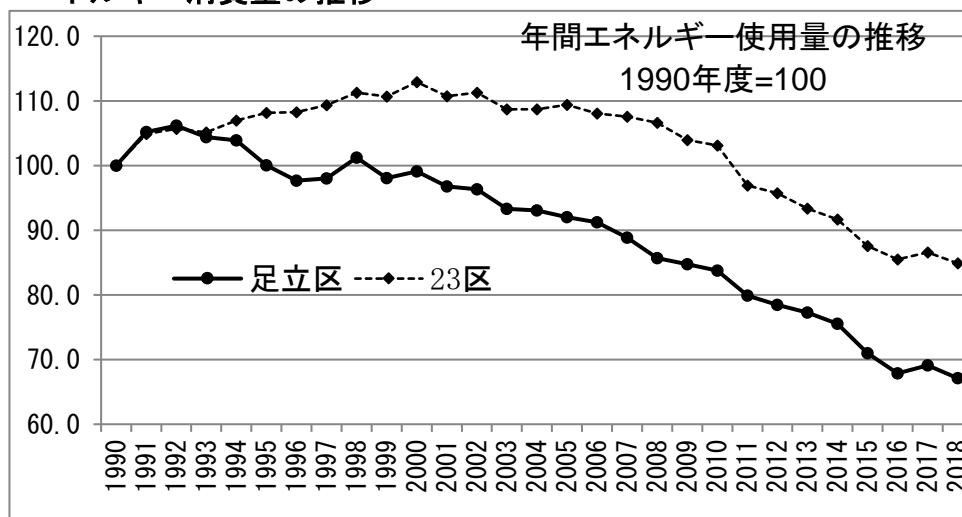
3 足立区のCO₂排出量の部門別推移

単位：万トン

	2013年度 (基準年)	2016 年度	2017 年度	2018 年度	基準年 度比増 減率	2018年度 排出量の 都内順位
農業水産業	0.2	0.1	0.1	0.1	▲50.0%	28位
建設業	5.6	3.4	3.9	4.2	▲25.0%	6位
製造業	19.0	17.3	16.7	16.3	▲14.2%	6位
産業部門計	24.8	20.8	20.8	20.6	▲16.9%	5位
家庭	98.9	84.5	87.3	83.1	▲16.0%	4位
業務	61.1	53.3	52.0	52.2	▲14.6%	14位
民生部門計	159.9	137.8	139.3	135.3	▲15.4%	11位
自動車	54.5	44.5	44.2	42.7	▲21.7%	2位
鉄道	8.2	7.4	7.3	7.2	▲12.2%	7位
運輸部門計	62.7	51.8	51.5	49.9	▲20.4%	3位
廃棄物部門	8.4	8.2	8.6	8.8	4.8%	3位
総合計	255.8	218.7	220.2	214.6	▲16.1%	7位

※ 端数処理の関係で合計が合わないことがある。

4 エネルギー消費量の推移



問題点
今後の方針

区内のCO₂排出量の現状等をわかりやすく情報発信することで、2050年のCO₂排出実質ゼロに向け、区民・事業者等のCO₂削減行動を促していく。引き続き、設備・機器の買替え助成や、省エネの啓発等エネルギー使用量を削減する取組みを進め、環境基本計画の2024年度削減目標達成を目指すとともに、2050年の実質ゼロに向けた中長期的な道筋と短期的な施策を環境基本計画の見直しに盛り込んでいく。

産業環境委員会報告資料

令和3年4月16日

件名	環境基金審査会の審査結果について						
所管部課名	環境部環境政策課						
内容	<p>令和3年度第一期環境基金助成について、下表の1件について交付決定を通知したので報告する。</p> <p>1 募集期間 令和3年1月25日（月）から令和3年3月1日（月）まで</p> <p>2 応募件数 (1) 一般助成 0件 (2) ファーストステップ助成 1件</p> <p>3 環境基金審査会開催日 令和3年3月24日（水）午後2時</p> <p>4 審査結果 1件を採択</p> <p style="text-align: right;">単位：円</p> <table border="1" data-bbox="384 1211 1461 1529"> <thead> <tr> <th data-bbox="384 1211 608 1272">申請者</th> <th data-bbox="608 1211 1273 1272">活動の概要</th> <th data-bbox="1273 1211 1461 1272">交付決定額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="384 1272 608 1529">特定非営利活動法人 Chance For All</td> <td data-bbox="608 1272 1273 1529">学童保育に通う小学生による地球温暖化を防ぐための活動 ・ ポスターや冊子などの作成と配布 ・ マイバッグを作成・配布し呼びかけ ・ 植物の種や苗を配布し植物を育てることを呼びかけ</td> <td data-bbox="1273 1272 1461 1529" style="text-align: center;">180,000</td> </tr> </tbody> </table>	申請者	活動の概要	交付決定額	特定非営利活動法人 Chance For All	学童保育に通う小学生による地球温暖化を防ぐための活動 ・ ポスターや冊子などの作成と配布 ・ マイバッグを作成・配布し呼びかけ ・ 植物の種や苗を配布し植物を育てることを呼びかけ	180,000
申請者	活動の概要	交付決定額					
特定非営利活動法人 Chance For All	学童保育に通う小学生による地球温暖化を防ぐための活動 ・ ポスターや冊子などの作成と配布 ・ マイバッグを作成・配布し呼びかけ ・ 植物の種や苗を配布し植物を育てることを呼びかけ	180,000					
問題点 今後の方針	<p>活動終了後、実績報告書を審査の上、交付決定額の範囲内で活動に要した金額を助成する。</p> <p>現在、令和3年度第二期環境基金助成を受付中であり、7月5日開催予定の環境基金審査会の審査を経て、交付・不交付を決定する。</p>						

産業環境委員会報告資料

令和3年4月16日

件名	カーボン・オフセットの実施について																														
所管部課名	環境部環境政策課																														
内容	<p>区の事務事業において排出する二酸化炭素（CO₂）について、以下のとおりカーボン・オフセットを実施したので報告する。</p> <p>1 カーボン・オフセットの対象 足立清掃事務所の令和2年度の電気使用に伴うCO₂排出量のうち、210t</p> <p>2 購入したオフセット・クレジット 新潟県魚沼市の「魚沼わくわくの森プロジェクト」210t分（231万円） 当該金額は、魚沼市で森林整備の財源として活用される。</p> <p><参考>過去5年のカーボン・オフセットの実績</p> <table border="1" data-bbox="435 1115 1425 1545"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>オフセットの対象</th> <th>数量</th> <th>調達先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">2019</td> <td>地球環境フェア2019</td> <td>6t</td> <td rowspan="2">魚、八、高</td> </tr> <tr> <td>清掃車（小型プレス車）の6か月分</td> <td>200t</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2018</td> <td>地球環境フェア2018</td> <td>8t</td> <td rowspan="2">魚、八、阿、高</td> </tr> <tr> <td>清掃車（小型プレス車）の6か月分</td> <td>236t</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2017</td> <td>地球環境フェア2017</td> <td>8t</td> <td rowspan="2">魚、八、阿、高</td> </tr> <tr> <td>区の公用車168台の9か月分</td> <td>296t</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2016</td> <td>地球環境フェア2016</td> <td>9t</td> <td rowspan="3">魚、八、阿、高</td> </tr> <tr> <td>本庁舎の2017年2月の1月分</td> <td>351t</td> </tr> <tr> <td>第三次環境基本計画の印刷製本等</td> <td>2t</td> </tr> </tbody> </table> <p>魚：魚沼市 八：秋田県八峰町 阿：新潟県阿賀町 高：高知県</p>	年度	オフセットの対象	数量	調達先	2019	地球環境フェア2019	6t	魚、八、高	清掃車（小型プレス車）の6か月分	200t	2018	地球環境フェア2018	8t	魚、八、阿、高	清掃車（小型プレス車）の6か月分	236t	2017	地球環境フェア2017	8t	魚、八、阿、高	区の公用車168台の9か月分	296t	2016	地球環境フェア2016	9t	魚、八、阿、高	本庁舎の2017年2月の1月分	351t	第三次環境基本計画の印刷製本等	2t
年度	オフセットの対象	数量	調達先																												
2019	地球環境フェア2019	6t	魚、八、高																												
	清掃車（小型プレス車）の6か月分	200t																													
2018	地球環境フェア2018	8t	魚、八、阿、高																												
	清掃車（小型プレス車）の6か月分	236t																													
2017	地球環境フェア2017	8t	魚、八、阿、高																												
	区の公用車168台の9か月分	296t																													
2016	地球環境フェア2016	9t	魚、八、阿、高																												
	本庁舎の2017年2月の1月分	351t																													
	第三次環境基本計画の印刷製本等	2t																													
問題点 今後の方針	<p>カーボン・オフセットと森林整備の大切さについて区民・事業者等へ情報発信していく。魚沼市と引き続き、カーボン・オフセットを実施していく。</p>																														

産業環境委員会報告資料

令和3年4月16日

件名	環境部施設への再生可能エネルギー100%電力の導入について								
所管部課名	環境部環境政策課								
内容	<p>足立清掃事務所（以下「事務所」という。）と、足立区リサイクルセンターあだち再生館（以下「再生館」という。）の電力契約について、再生可能エネルギー100%を条件とする電力調達（以下「再エネ100」という。）を実施したので報告する。</p> <p>1 実施方法 電力調達にあたり、再エネ100を要件として入札を実施した。</p> <p>2 入札結果</p> <table border="1" data-bbox="435 882 1442 1133"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>落札事業者</th> <th>予定価格等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務所</td> <td rowspan="2">日立造船株式会社</td> <td>24,715,020円 (25,443,420円)</td> </tr> <tr> <td>再生館</td> <td>1,548,066円 (2,528,960円)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ カッコ内は、令和2年度契約事業者の単価で算定した場合</p> <p>3 二酸化炭素排出削減効果 契約期間中（事務所は令和3年度から3年間、再生館は令和3年度）の電気使用に伴うCO₂排出量がゼロとなる。 (令和2年度の推計排出量は事務所225t、再生館20t)</p>	施設名	落札事業者	予定価格等	事務所	日立造船株式会社	24,715,020円 (25,443,420円)	再生館	1,548,066円 (2,528,960円)
施設名	落札事業者	予定価格等							
事務所	日立造船株式会社	24,715,020円 (25,443,420円)							
再生館		1,548,066円 (2,528,960円)							
問題点 今後の方針	再エネ100は、CO ₂ 削減に大きく寄与するため、庁内及び区民・事業者等へ情報発信していく。								